

2024年8月実施

北竜町周辺にある「道の駅」等の調査

2024年10月

目次

- 01 調査概要【視点】
- 02 調査内容
- 03 道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」
- 04 道の駅「るもい」
- 05 観光案内所 風待食堂
- 06 道の駅「田園の里うりゅう」
- 07 道の駅「たきかわ」
- 08 道の駅「ライスランドふかがわ」
- 09 道の駅「つるぬま」
- 10 妹背牛温泉ペペル
- 11 道の駅「サンフラワー北竜」
- 12 まとめ（考察・提案）



01

調査概要【視点】（道の駅の3つの機能を中心に）

国土交通省による道の駅の「基本コンセプト」に基づいて調査を行う

休憩機能

24時間無料利用できる、駐車場とトイレ設備

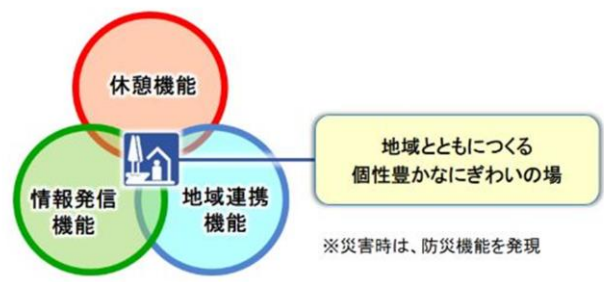
情報発信機能

道路情報や地域の観光情報、緊急医療情報などの提供

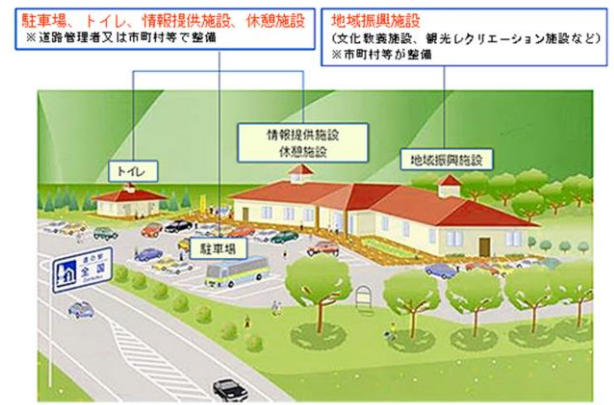
地域連携機能

文化共有施設や観光レクリエーション施設など、地域振興を目的とした施設

道の駅の基本コンセプト「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」に基づき、上記の3つの機能を備えることが道の駅に求められている。



引用：国土交通省「道の駅案内」
<https://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/index.html>



02

調査内容（休憩機能）

休憩機能
開館時間
休館日
駐車場の広さ、駐車の数
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）
レンタカーの数（わ・れ）
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か
動線
座る場所の有無、数など
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか
人がどのエリアに多く居るか
キッチンカー等の有無
外観の工夫

02

調査内容（情報発信機能）

情報発信機能
展示スペースの有無、内容など
個性的で面白いものがあるか
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか
ディスプレイの有無、内容など
置かれているパンフレットの量、内容
貼られているポスターの量、内容
案内所の有無（スタッフの有無など）
ネット（HP、SNS）の有無、内容など
看板や案内板の有無

02

調査内容（地域連携機能）

地域連携機能
内容（どのような取組があるか）
施設が拠点となつて行う取組や集まりがあるか
施設で開催されるイベントがあるか
ポップの有無、内容など
スタンプラリーの有無、内容など
飲食施設や売店には変わったものがあるか
品数、広さ
販売物の置き方

02

調査内容（その他）

その他
人員構成（売店の店員数など）
レジの数（売店）
セルフレジ、サービスの有無
ICカード、QR決済に対応しているか
変わった施設があるか

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」

家族連れや地元の人々が気軽に休憩できる道の駅

駐車スペースが多く、常に空きがあるため、一次的な休憩場所として立ち寄る人が多いように感じた。隣接する温泉の利用客には地元の人々が多い一方で、特産物展示館を訪れる人々には家族連れが多く見られ、スタンプラリーや開基百年記念塔を楽しんでいるようであった。

良
い
点

気軽に立ち寄ることができる

駐車場が広く、スムーズに駐車することができた。また、特産物展示館や開基百年記念塔における訪問客の入れ替わりが早いことから、短時間でも気軽に施設内を回ることができた。

改
善
点

人が集まる場所が集中している

地元の人々を除いて、道の駅を訪れる人々が向かう場所は、特産物展示館、または開基百年記念塔がほとんどである。入館料が必要な温泉を除いて、座れるような場所は少ないため、道の駅における滞在時間は短いように感じた。

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」

休憩機能	
開館時間	9:00～17:00（4月～10月）、9:00～16:00（11月～3月）
休館日	毎週火曜日（11月～3月）
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広く、半分程度空きあり（大型：5台、普通車：196台）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌と旭川が多く、他に釧路や函館がある
レンタカーの数（わ・れ）	ほぼなし
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	綺麗だが、少し古い部分も感じる
動線	「開基百年記念塔」と「特産物展示館」、「秩父別温泉ちっぷゆう&ゆ」のみの利用
座る場所の有無、数など	「特産物展示館」の外と中に少しあり、「秩父別温泉ちっぷゆう&ゆ」の中は多い
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	EV充電器、Wi-Fiなど
人がどのエリアに多く居るか	特産物展示館、秩父別温泉ちっぷゆう&ゆ
キッチンカー等の有無	なし
外観の工夫	駐車場に入る前の道路には大きな歓迎アーチが建っている

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」



◀道の駅
(特産物展示館)



◀歓迎アーチ



◀トイレ



◀駐車場の様子

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」

情報発信機能	
展示スペースの有無、内容など	ポスターやパンフレットが「特産物展示館」の壁際に密集している
個性的で面白いものがあるか	「開基百年記念塔」ではクイズや塔の説明、鳴らすことができる鐘や思い出記録帳などがある
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	案内板やポスター等を用いて紹介している
ディスプレイの有無、内容など	小さいディスプレイが商品のそばに一つ置かれていたが、あまり見られていなかった
置かれているパンフレットの量、内容	少ない、秩父別町を紹介するパンフレットがある（プチ・ジエイピーゼロワン）
貼られているポスターの量、内容	施設自体が小さいので少なかった、フォトコンテストやお祭りのポスターなどがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	なし
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	Instagram（地域おこし協力隊が発信、2023年年末から更新されていない）
看板や案内板の有無	まちの紹介や特産品、周辺施設などを紹介する案内板がある、ふるさと納税を紹介している大きな案内板がある

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」



◀ ポスター
(開基百年記念塔)



◀ ポスター
(秩父別温泉ちっぷゆ
う&ゆ)



◀ 子ども子育て応援
宣言
(開基百年記念塔)



◀ クイズ、塔の説明
(開基百年記念塔)

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」



◀しあわせの鐘
(開基百年記念塔)



◀5合目の案内
(開基百年記念塔)



◀しあわせの鐘の
説明
(開基百年記念塔)



◀思い出記録帳
(開基百年記念塔)

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」



◀ まちと道の駅を紹介する案内板



◀ 地図が載った案内板



◀ まちと特産品を紹介する案内板



◀ ふるさと納税を紹介する案内板

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」

地域連携機能	
内容（どのような取組があるか）	特産品の販売
施設が拠点となって行う取組や集まりがあるか	不明
施設で開催されるイベントがあるか	不明（まち全体で開催されるマラソン大会の案内板はあった）
ポップの有無、内容など	特産品のポップあり、商品を説明するポスターを天井から吊り下げている
スタンプラリーの有無、内容など	あり（ちっぷべつスタンプラリー、北海道スマホスタンプラリー、ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	グリーンソフト、ちっぷべつ緑のナポリタン、ちっぷべつ緑のソースなど
品数、広さ	少ない、「特産物展示館」はあまり広くない
販売物の置き方	入口正面に特産品が置かれている

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」



◀ 特産物展示館



◀ 売店
(秩父別温泉ちっぷゆ
う&ゆ)



◀ ちっぷべつ
緑のナポリタン
(看板)



◀ スタンプラリー
(特産物展示館)

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」

その他	
人員構成（売店の店員数など）	2名（特産物展示館）、2名(秩父別温泉ちっぷゆう&ゆの受付兼売店)
レジの数（売店）	1台（特産物展示館）
セルフレジ、サービスの有無	なし（特産物展示館）
ICカード、QR決済に対応しているか	なし（特産物展示館）
変わった施設があるか	秩父別温泉ちっぷゆう&ゆ（温泉）、開基百年記念塔（展望台）

03

道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」



◀ 開基百年記念塔



◀ タクシー

04

道の駅「るもい」

大人から子どもまで楽しみながら休憩できるテーマパークのような道の駅

道の駅に必要な3つの機能が全て盛り込まれているように感じた。特に、訪れた人々が留萌市を知れるような独自の情報発信を行っていた。また、遊具の貸し出しや遊戯ひろば、休憩スペースなど、様々な楽しみ方ができる道の駅になっていた。

良
い
点

訪問者が楽しみながら地域を知れるような工夫がある

観光案内所前では、留萌市内にある店舗や施設などが概要とともに記された「おでかけカード」がもらえる。また、アンテナショップではピンズのカプセルを入れると特産品である「かずの子」の模様になる回収BOXなど、楽しみながら地域を知ることができた。

改
善
点

施設内を全て回りきることが難しい

駐車場は常に混雑しているものの、入れ替わりが多く、回転率が高いように感じた。それと同時に、施設内には情報発信機能としての面白い要素が多くあるが、これらの利用など、長時間の滞在につながっていないと感じた。

04

道の駅「るもい」

休憩機能

開館時間	9:00～17:00
休館日	年末年始（12月31日～1月5日）
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広いが、空きは少ない（大型：9台、普通車：132台）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌と旭川が多く、他に北見や室蘭、苫小牧の他、道外の石川、多摩、千葉、長崎などがある
レンタカーの数（わ・れ）	ほぼなし
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	綺麗
動線	「アンテナショップ」と「観光案内所」
座る場所の有無、数など	外や建物の中などに多くある、建物2階の座れる休憩スペースには人がほぼ居なかった
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	EV充電器、Wi-Fi、芝生広場、ドッグラン、遊具の貸し出しなど
人がどのエリアに多く居るか	外で遊ぶ人や案内所に寄る人、買い物をする人など分散されている
キッチンカー等の有無	あり（通常のキッチンカーの他に、コンテナ型のチャレンジショップがある）
外観の工夫	それぞれの施設の名前や、施設内にあるサービス（例：Information、Cafe）などが外壁に記されている

04

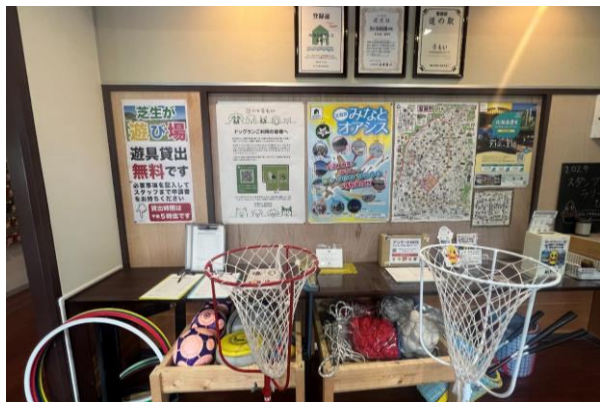
道の駅「るもい」



◀道の駅



◀屋内交流・遊戯施設「ちやいるも」



◀遊具の貸し出し



◀駐車場の様子

04

道の駅「るもい」



◀ 屋内交流・遊戯施設「ちゃいるも」にある休憩スペース



◀ 道の駅2階にある休憩スペース



◀ キッチンカー



◀ チャレンジショップ

04

道の駅「るもい」

情報発信機能

情報発信機能	
展示スペースの有無、内容など	JR留萌駅に関するパネルや映像がある
個性的で面白いものがあるか	まちにある店や場所などが概要とともに記された「おでかけカード」をもらうことができる
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	案内板等を通して地域の特徴や歴史を知ることができる
ディスプレイの有無、内容など	あり（観光インフォメーションとして映像等が流れるデジタルサイネージ、ありがとう留萌本線）
置かれているパンフレットの量、内容	多くの幅広い内容のパンフレットが複数箇所に置かれている、留萌市を紹介するパンフレットがある（オロンまっぷ、留萌市デジタルガイドブック）
貼られているポスターの量、内容	多い、留萌市内の観光やイベント、さらには地域住民向けの案内など、幅広く貼られている
案内所の有無（スタッフの有無など）	あり（スタッフが常駐する観光案内所）
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	公式HP、Instagram、Facebook、X（全て更新頻度高め）
看板や案内板の有無	周辺の観光地を紹介する案内板がある

04

道の駅「るもい」



◀ ポスター
(観光客向け)



◀ ポスター
(地域住民向け)



◀ パンフレット



◀ ゆりえ・おえかき
展示

04

道の駅「るもい」



◀ おでかけカード①



◀ おでかけカード②



◀ デジタルサイネージ



◀ るもいおさんぼレポ
ート「moiさんぼ」

04

道の駅「るもい」



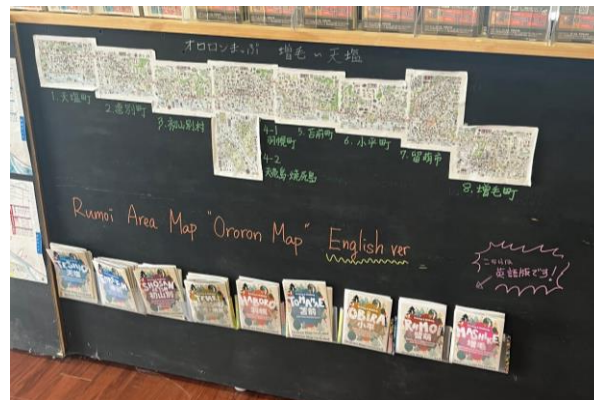
◀ 留萌観光マップ



◀ 観光案内所



◀ るしんふれ愛パーク案内図



◀ オロロンまっぷ

04

道の駅「るもい」

地域連携機能	
内容（どのような取組があるか）	特産品の販売、おでかけカード等を活用した地域内店舗の情報提供
施設が拠点となって行う取組や集まりがあるか	道の駅が会場のイベントがいくつかある、体験学習室がある
施設で開催されるイベントがあるか	マルシェなどを開催している
ポップの有無、内容など	あり（手書きポップ、レシピ、新聞記事など）
スタンプラリーの有無、内容など	あり（留萌市スタンプラリーキャンペーン、オロロンデジスタンプラリー、北海道スマホスタンプラリーなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	かずの子の商品、KAZUMOちゃんオリジナルグッズなど
品数、広さ	地元の特産品が多い、広さは普通
販売物の置き方	入口正面に産直のような形で地元の農産物が置かれている

04

道の駅「るもい」



◀ アンテナショップ



◀ 手書きポップ



◀ KAZUMOちゃん
オリジナルグッズ



◀ 地元の農産物

04

道の駅「るもい」

その他	
人員構成（売店の店員数など）	3名（アンテナショップ）、3名（食堂）、3名（観光案内所）、駐車場に数名誘導員がいる
レジの数（売店）	1台（アンテナショップ）
セルフレジ、サービスの有無	給水スポット（セルフサービス）
ICカード、QR決済に対応しているか	あり
変わった施設があるか	るしんふれ愛パーク（船場公園）、コワーキングスペース

04

道の駅「るもい」



◀ 給水スポット
(セルフサービス)



◀ るしんふれ愛パーク
(船場公園)



◀ 対応可能なQR
決済とふるさと納税の
LINE公式アカウント



◀ 道の駅るもい
コワーキングスペース

04

道の駅「るもい」



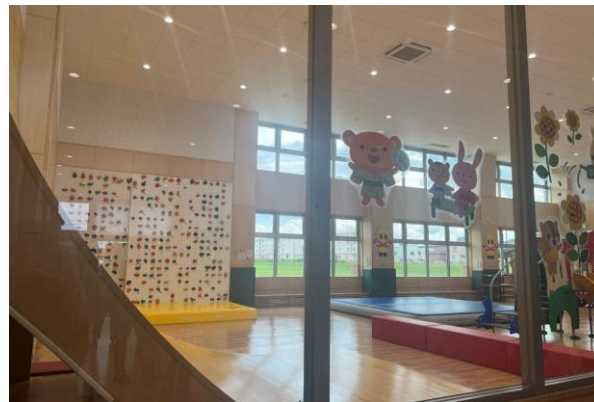
◀レンタサイクル（有料）とライフジャケットのレンタル（無料）



◀サイクルスタンドとサイクリストウェルカムキャンペーンの案内



◀ナニコレ自販機



◀遊戯ひろば

04

道の駅「るもい」



◀ご当地限定ピンズ



◀かずの子になる
カプセル回収BOX



◀子育て応援自販機



◀道の駅限定商品
(アンテナショップ)

04

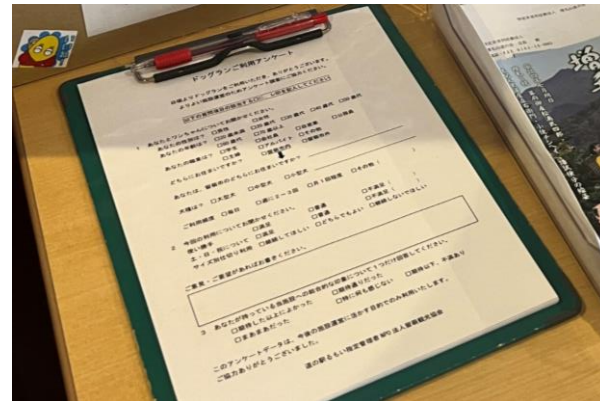
道の駅「るもい」



◀ 留萌市のおすすめ情報を募集



◀ 道の駅に関するアンケート



◀ ドッグランに関するアンケート

05

観光案内所 風待食堂

ふと寄り道したくなるような観光案内所

廃線となった増毛駅に隣接しており、昔ながらの外観が特徴的であることから、増毛駅に寄ってから訪れる人が多かった。映画のロケ地になったことから、施設内にあるセットの写真を撮る人も居れば、スタンプラリーを楽しむ人も居た。

良い点

多くの種類のパンフレットを取り揃えている

増毛町内にある施設のパンフレットはもちろん、開催中のイベントに関するパンフレットも多く置かれていた。また、狭いスペースに多くのパンフレットを置くために、映画のセット裏の壁にパンフレットを設置できるようにするなど工夫していた。

改善点

特産品の品数が少なかった

施設自体が狭いからか、特産品の数は少なかった。増毛駅内に特産品が買えるお店があるため、そちらで買う人が多いように感じた。また、売店にある面白そうな変わった商品として「来町証明書」があったが、あまりアピールされていなかった。

05

観光案内所 風待食堂

休憩機能

開館時間	9:30～16:30
休館日	10月下旬～4月下旬（冬期休業）
駐車場の広さ、駐車の数	広さは普通、空きは少ない（増毛駅隣の駐車場）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌と旭川が多く、北見、苫小牧、室蘭、函館そして練馬などがある
レンタカーの数（わ・れ）	少し
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	普通
動線	増毛駅等に寄ってから来所する人が多い
座る場所の有無、数など	施設内に少し椅子が置かれている
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	居酒屋の復元セットがある

05

観光案内所 風待食堂



◀ 観光案内所
風待食堂



◀ 旧多田商店の看板



◀ 居酒屋の復元セット



◀ 駐車場の様子

05

観光案内所 風待食堂

情報発信機能

展示スペースの有無、内容など	映画のロケ地であることから、映画のシーンをパネルで展示している
個性的で面白いものがあるか	電柱（おそらく映画のセット）に寄せ書きのような形で増毛観光の感想等が書かれている
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	展示パネルを用いて紹介している
ディスプレイの有無、内容など	あるが、電源がついていなかった
置かれているパンフレットの量、内容	多い、増毛町を紹介するパンフレットがある（オロロンまっぷ、くる来るめぐる増毛旅のしおり）
貼られているポスターの量、内容	少ない、展示パネルが多かった
案内所の有無（スタッフの有無など）	あり（スタッフが常駐）
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	なし
看板や案内板の有無	施設名等が大きく書かれた看板が外壁に付けられている

05

観光案内所 風待食堂



◀ 増毛観光の感想が書かれた電柱と映画の展示パネル



◀ 展示パネルと新聞記事とパンフレット



◀ パンフレット



◀ 施設内の様子

05

観光案内所 風待食堂

地域連携機能	
内容（どのような取組があるか）	特産品の販売
施設が拠点となって行う取組や集まりがあるか	不明
施設で開催されるイベントがあるか	不明
ポップの有無、内容など	あり（手書きポップ、商品の補足説明など）
スタンプラリーの有無、内容など	あり（ましけTownスタンプラリー、オロンデジスタンプラリーなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	来町証明書（有料）
品数、広さ	少ない、施設自体があまり広くない
販売物の置き方	入口正面に商品が置かれている

05

観光案内所 風待食堂



◀ 売店



◀ スタンプラリー

05

観光案内所 風待食堂

その他	
人員構成（売店の店員数など）	1名
レジの数（売店）	1台
セルフレジ、サービスの有無	なし
ICカード、QR決済に対応しているか	なし
変わった施設があるか	増毛駅（廃線）

05

観光案内所 風待食堂



◀ 増毛駅



◀ 駅構内の展示

06

道の駅「田園の里うりゅう」

軽食を食べながら休憩できる道の駅

施設中央の通路にあるテイクアウト専門店で軽食を買い、ベンチに座りながら休憩できる。また、中央通路の奥には休憩スペースがあり、多くの人々がくつろいでいる。ギャラリーや雨竜沼自然館等もあるため、休憩しながら見て回ることができる。

良い点

お米を工夫して販売している

特産品直売施設内に雨竜米のクレーンゲームが設置されている。ゲームをする人の周りにそれを見る人々もおり、クレーンゲームの周りに人集りができていた。

改善点

販売物の置き方

特産品直売施設の入口正面が花コーナーになっていた。一方で、特産品はその奥にあり、品数も少なかったため、あまり目立っていなかったように感じた。また、ポップも一部の特産品にしか付いていなかった。

06

道の駅「田園の里うりゅう」

休憩機能

開館時間	9:00～17:00（3月～10月）、9:00～18:00（5月のGW、8月／7月と9月の土、日、祝日）、10:00～16:00（11月～2月）
休館日	年末年始（12月31日～1月4日）
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広いが、駐車台数が少ないため、ほぼ満車状態（大型：10台、普通車：44台）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌と旭川が多く、北見、釧路、苫小牧、室蘭の他、八戸、豊橋などがある
レンタカーの量（わ・れ）	少し
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	綺麗
動線	トイレ設備等がある休憩スペース「ホール」と「特産品直売施設」、道の駅と焼き鳥屋
座る場所の有無、数など	休憩スペースや施設中央の通路に座る場所が多くある
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	EV充電器、Wi-Fiなど
人がどのエリアに多く居るか	施設中央の通路、特産品直売施設
キッチンカー等の有無	焼き鳥屋（やきとり倶楽部）が併設している
外観の工夫	建物の入口に施設案内が書かれた看板がある

06

道の駅「田園の里うりゅう」



◀道の駅



◀休憩スペース
(ホール)



◀施設中央の通路



◀施設案内の看板

06

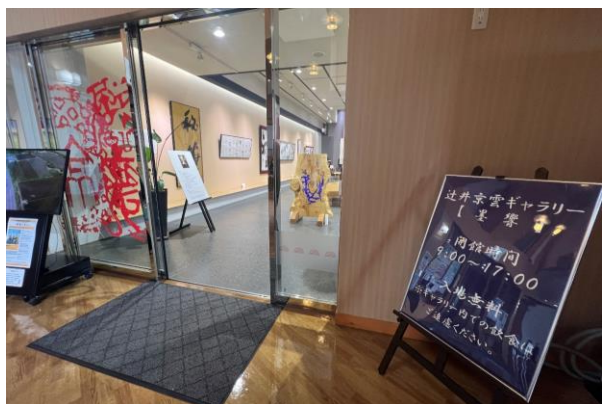
道の駅「田園の里うりゅう」

情報発信機能

情報発信機能	
展示スペースの有無、内容など	雨竜町出身の書家の作品を常設展示するギャラリーがある
個性的で面白いものがあるか	雨竜米のクレーンゲームがある
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	案内板や展示パネル等を用いて紹介している
ディスプレイの有無、内容など	あり、米や酒の紹介がある
置かれているパンフレットの量、内容	少ない、雨竜町のイベントに関するパンフレットがある（雨竜町観光フォトコンテスト）
貼られているポスターの量、内容	普通、お祭りや地元の酒、ふるさと納税のポスターなどがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	なし
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	公式HP、X、Facebook（公式HPとFacebookは現在も更新されている、Xは2018年から更新されていない）
看板や案内板の有無	まちや周辺施設、道の駅について紹介する案内板がある

06

道の駅「田園の里うりゅう」



◀ 辻井京雲ギャラリー
墨響



◀ 雨竜米
クレーンゲーム



◀ ディスプレイ



◀ 雨竜沼湿原に関する
展示パネル

06

道の駅「田園の里うりゅう」



◀ ポスターと
パンフレット



◀ まちと道の駅を
紹介する案内板



◀ 雨竜沼湿原を
紹介する案内板



◀ 雨竜町観光マップ

06

道の駅「田園の里うりゅう」

地域連携機能	
内容（どのような取組があるか）	特産品の販売
施設が拠点となつて行う取組や集まりがあるか	研修室がある
施設で開催されるイベントがあるか	写真展（入場無料）
ポップの有無、内容など	少ない（商品名と値段のみのものが多い）
スタンプラリーの有無、内容など	あり（北海道スマホスタンプラリー、ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	雨竜米揚げかまぼこ、雨竜米など
品数、広さ	少ない、広さは普通
販売物の置き方	入口正面に花が置かれている（花コーナー）

06

道の駅「田園の里うりゅう」



◀ 特産品直売施設



◀ 写真展



◀ うりゅう米
(特産品直売施設)



◀ スタンプラリー

06

道の駅「田園の里うりゅう」

その他	
人員構成（売店の店員数など）	3名（特産品直売施設）
レジの数（売店）	3台（特産品直売施設）
セルフレジ、サービスの有無	あり（花の水付け・カット・包装）
ICカード、QR決済に対応しているか	あり
変わった施設があるか	雨竜沼自然館、辻井京雲ギャラリー 墨響

06

道の駅「田園の里うりゅう」



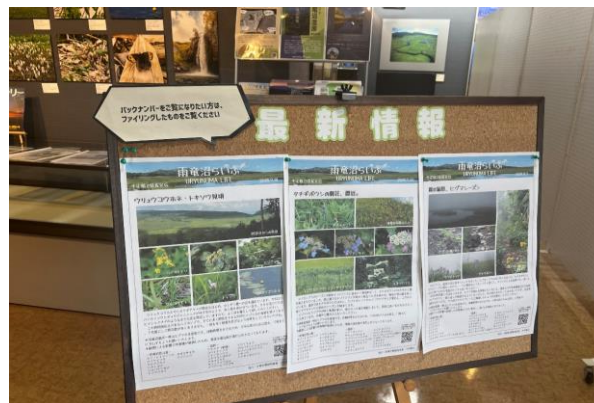
◀ テイクアウトコーナー



◀ 花の水付け場所



◀ 文字モニュメント



◀ 雨竜沼らいふ

06

道の駅「田園の里うりゅう」



◀ 雨竜沼自然館



◀ 道の駅WEBショップの案内



◀ うりゅうふれあいカード会の案内



◀ 道の駅オリジナルTシャツ

07

道の駅「たきかわ」

特産品・農産物が豊富な道の駅

売店には、滝川市の特産物はもちろん、友好親善都市の名護市、栃木市の特産品も並び、豊富な品揃えになっている。レストランにおいても、地域の食材を使用したメニューが人気である。

良い点

興味を惹く特産品・農産物

売店、農産物直売所では、様々な特産品・農産物が販売されている。ポスターや手書きのポップで詳しく紹介されており、目に留まるような工夫がされている。

改善点

滝川市の情報発信

交流ホールに人が多く居るが、交流ホールの周りにはあまりポスター等が無かった。また、PR・情報・展示コーナーでは滝川市出身の著名人を紹介するパネル等が常設されているが、その他の情報をもっと知りたいと思った。

07

道の駅「たきかわ」

休憩機能

休憩機能	
開館時間	9:00～18:00（4月～10月）、10:00～17:00（11月～3月）
休館日	年末年始（12月31日～1月4日）
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広く、空きあり（大型：5台、普通車：50台）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌が多く、他に北見や旭川、室蘭、苫小牧、盛岡、名古屋などがある
レンタカーの数（わ・れ）	少し
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	普通
動線	「交流ホール」と「売店」「農産物直売所」、入口正面に交流ホールがある
座る場所の有無、数など	施設内、外ともに座る場所が多くある
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	Wi-Fiなど
人がどのエリアに多く居るか	交流ホール、売店、農産物直売所
キッチンカー等の有無	キッチンカーが3台、テントが1店舗、併設された焼き鳥屋が1店舗
外観の工夫	外壁に立体的なモニュメントがある、入口の地面にキャラクターが描かれている

07

道の駅「たきかわ」



◀道の駅



◀交流ホール



◀キッチンカー



◀駐車場の様子

07

道の駅「たきかわ」



◀ 外壁のモニュメント



◀ 地面のキャラクター

07

道の駅「たきかわ」

情報発信機能	
展示スペースの有無、内容など	あり、PR・情報・展示コーナーにて滝川市出身の著名人を紹介するパネル等が設置されている
個性的で面白いものがあるか	PR・情報・展示コーナーにて大画面で映像を視聴できる
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	案内板や展示パネル等を用いて紹介している
ディスプレイの有無、内容など	あり、まちの映像が流れている
置かれているパンフレットの量、内容	普通、滝川市を紹介するパンフレットがある（北海道滝川市観光ガイドブック）
貼られているポスターの量、内容	多い、地域のイベントのポスターなどがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	なし
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	公式HP、X、Instagram（公式HPとInstagramは現在も更新されている、Xは2023年6月から更新されていない）
看板や案内板の有無	周辺施設などを紹介する案内板がある

07

道の駅「たきかわ」



◀PR・情報・
展示コーナー



◀パンフレット



◀ポスター



◀周辺施設を
紹介する案内板

07

道の駅「たきかわ」

地域連携機能	
内容（どのような取り組みがあるか）	特産品の販売
施設が拠点となって行う取り組みや集まりがあるか	農産加工品の生産
施設で開催されるイベントがあるか	催事が月に数回程度ある、フリーマーケットなど
ポップの有無、内容など	多い、ポスターのような形や手書きポップで商品をより詳しく説明している
スタンプラリーの有無、内容など	あり（たきかわ周遊スタンプラリー、北海道スマホスタンプラリー、ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	友好親善都市の特産品、菜の花畑ソフトクリーム、アイガモ南蛮そば、江部乙のりんごどらやきなど
品数、広さ	多い、広い
販売物の置き方	右側が産直、左側が限定の商品といったように分かれている

07

道の駅「たきかわ」



◀ 農産物直売所



◀ 限定特産品
(売店)



◀ スタンプラリー



◀ アイガモカレー

07

道の駅「たきかわ」



◀ 姉妹都市特産品



◀ 手書きポップ

07

道の駅「たきかわ」

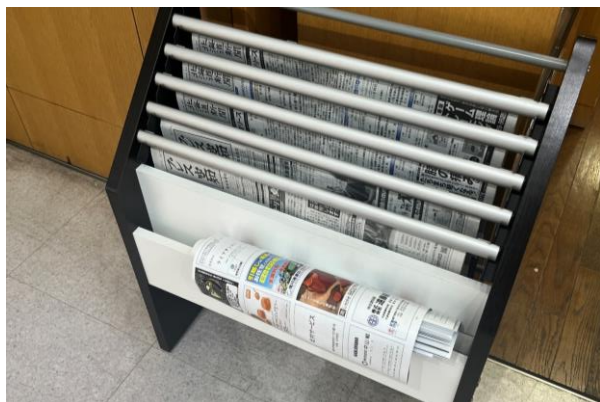
その他	
人員構成（売店の店員数など）	4名（売店）
レジの数（売店）	2台（売店）
セルフレジ、サービスの有無	あり（券売機：ソフトクリーム・レストラン・テイクアウト、レジ）
ICカード、QR決済に対応しているか	あり
変わった施設があるか	食品加工室

07

道の駅「たきかわ」



◀テイクアウトメニュー



◀新聞



◀滝川市
おしらせ道ねっと



◀券売機と
ソフトクリームコーナー

08

道の駅「ライスランドふかがわ」

特産品を活かした店が集まった道の駅

特産品販売コーナーにある特産品はもちろん、他店の商品にも地域の特産品を活かした商品が多く揃っている。道の駅全体で、深川産の米や米粉を地域の特産品の中心として、様々な方法でアピールしている。

良い点

深川産の米や米粉を使用した商品が多い

特産品販売コーナーの入口付近には米粉の商品が置かれている。また、施設内にある「おにぎり屋かっぽうぎ」「スイーツ&カフェ F-CLUB」「味しるべ 駅漕」など、全ての飲食店において地元の食材が使用されている。

改善点

施設内は混雑する

道の駅「ライスランドふかがわ」は昼の時間帯になると、駐車場が満車になるほど人が訪れる。施設全体の構造として、通路が狭く混雑しやすくなっている。

08

道の駅「ライスランドふかがわ」

休憩機能

開館時間	9:00~18:00 (4月~10月) 、9:00~17:00 (11月~3月)
休館日	年末年始 (12月31日~1月2日)
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広いが、お昼頃は満車になる (大型 : 11台、普通車 : 135台、身障者用 : 4台)
駐車された車等のナンバープレート (どこから来ているか)	札幌と旭川が多く、他に帯広や那須、北見、長野などがある
レンタカーの数 (わ・れ)	少し
施設内 (トイレ設備を含む) は綺麗か	綺麗
動線	「総合案内」がある正面入口からの出入りが多い、建物自体が横に長いので、中にあるほぼ全てのお店やコーナーを回りきれ
座る場所の有無、数など	施設内にある休憩コーナーや外のベンチなどに座れる、多い
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	EV充電器、Wi-Fi、ガソリンスタンドなど
人がどのエリアに多く居るか	特産品販売コーナー、味しるべ 駅遞、休憩コーナー
キッチンカー等の有無	コンテナ型のチャレンジショップがある
外観の工夫	ゆめぴりかコンテスト受賞の横断幕を取り付けている

08

道の駅「ライスランドふかがわ」



◀道の駅



◀休憩コーナー



◀Tawawa



◀駐車場の様子

08

道の駅「ライスランドふかがわ」

情報発信機能

展示スペースの有無、内容など	ポスターが施設の正面入口や休憩コーナーに密集している
個性的で面白いものがあるか	お米クイズ・ゲームコーナーがある
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	深川のお米作りを中心に知ることができる
ディスプレイの有無、内容など	複数あり、天気予報モニターもある
置かれているパンフレットの量、内容	多い、深川市を紹介するパンフレットがある（ふかがわ食の特産品ガイド）、北竜町など周辺地域のパンフレットも揃っている
貼られているポスターの量、内容	多い、地域のイベントやお祭りのポスターなどがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	あり（観光コンシェルジェが常駐）
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	公式HP、X、Facebook、Instagram（全て更新されている）
看板や案内板の有無	駐車場に広告看板がある

08

道の駅「ライスランドふかがわ」



◀ 正面入口の
ディスプレイとポスター



◀ 正面入口の
パンフレット



◀ 正面入口の
ディスプレイ



◀ 休憩コーナーの
ディスプレイとポスター

08

道の駅「ライスランドふかがわ」



◀お米クイズ・ゲーム
コーナー



◀広告看板



◀総合案内

08

道の駅「ライスランドふかがわ」

地域連携機能	
内容（どのような取り組みがあるか）	特産品の販売
施設が拠点となって行う取り組みや集まりがあるか	フォトコンテストを主催している
施設で開催されるイベントがあるか	リアル謎解きゲーム「イルムの秘宝を探せ!!」
ポップの有無、内容など	特産品販売コーナーは少なく、農産物直売所eciRは多い
スタンプラリーの有無、内容など	あり（北海道スマホスタンプラリー、ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	蟹釜飯、深川たどし山そば、こめっち焼き、深川いちごロールなど
品数、広さ	多い、広い
販売物の置き方	入口付近に米粉の商品が置かれている

08

道の駅「ライスランドふかがわ」



◀ふかがわ大福（特産品販売コーナー）



◀特産品（農産物直売所eciR）



◀スイーツ&カフェ「F-CLUB」



◀OHANA Market（隣接店舗）

08

道の駅「ライスランドふかがわ」

	その他
人員構成（売店の店員数など）	4名（特産品販売コーナー）、2名（農産物直売所eciR）
レジの数（売店）	2台（特産品販売コーナー）、2台（農産物直売所eciR）
セルフレジ、サービスの有無	セルフサービス（味しるべ 駅通）
ICカード、QR決済に対応しているか	あり
変わった施設があるか	総合案内

08

道の駅「ライスランドふかがわ」



◀ 電子レンジ



◀ 太陽光発電システム



◀ ベンチ (外)



◀ 米の自動販売機

09

道の駅「つるぬま」

地域に寄り添った道の駅

地域の農産物を多く取り扱っている直売所がある。また、ぼたんそばや浦臼ラーメンが食べられる店（食の駅）があり、訪れた人々が休憩をしている。

良い点

地域の食材を中心としたメニューがある

ヘルシー食品物産館「ユートック」では、浦臼産大豆を100%使用した豆乳や豆乳ソフト、さらには冷奴が付いた牛丼セットなど、浦臼産大豆を使用したメニューが多くある。

改善点

道の駅としての機能が分散されている

2020年9月、場所が一部移動となり、道の駅は国道を挟んで向かい側にある「うらうす温泉」の施設内となった。スタンプの押印や道の駅グッズも施設内に移動となったが、国道上の案内板は従来の場所のままで、温泉の看板には道の駅の表記は無い。

09

道の駅「つるぬま」

休憩機能	
開館時間	10:00～18:00（4月下旬～9月30日）、10:00～17:00（10月1日～4月下旬）
休館日	毎週月曜日、年末年始（12月31日～1月4日）
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広く、半分程度空きあり（大型：10台、普通車：67台）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌が多く、他に旭川や函館がある
レンタカーの数（わ・れ）	少し
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	普通、少し古い部分も感じる
動線	「食の駅」周辺のみ利用
座る場所の有無、数など	外にベンチが少しある
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	ガソリンスタンド、Wi-Fiなど
人がどのエリアに多く居るか	食の駅、野菜と花の直売所「ゆめや」
キッチンカー等の有無	なし
外観の工夫	それぞれの施設の名前などが外壁に記されている

09

道の駅「つるぬま」



◀ 道の駅



◀ 駐車場の様子

09

道の駅「つるぬま」

情報発信機能	
展示スペースの有無、内容など	なし
個性的で面白いものがあるか	外に昔の浦臼町内の写真が貼られている
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	案内板等を用いて紹介している
ディスプレイの有無、内容など	なし
置かれているパンフレットの量、内容	少ない、浦臼町のイベントに関するパンフレットがある
貼られているポスターの量、内容	少ない、周辺地域のイベントに関するポスターがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	なし
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	Facebook（焼き鳥屋が発信、2014年から更新されていない）
看板や案内板の有無	まちの特産品や周辺施設などを紹介する案内板がある

09

道の駅「つるぬま」



◀ 浦臼町内の写真



◀ 特産品の案内板



◀ つるぬまマップ、浦臼神社周辺案内、浦臼グルメマップ



◀ 浦臼ふるさとマップ

09

道の駅「つるぬま」

地域連携機能	
内容（どのような取り組みがあるか）	特産品の販売
施設が拠点となつて行う取り組みや集まりがあるか	不明
施設で開催されるイベントがあるか	不明（まち全体で開催されるイベントのパンフレットはあった）
ポップの有無、内容など	少ない、商品をより詳しく説明している
スタンプラリーの有無、内容など	あり（ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	豆乳、豆乳ソフト、冷奴が付いた牛丼セットなど
品数、広さ	少ない、あまり広くない
販売物の置き方	レジの手前に特産品が置かれている

09

道の駅「つるぬま」



◀ヘルシー食品物産館「ユーティック」



◀野菜と花の直売所「ゆめや」



◀ヘルシー食品物産館「ユーティック」
(施設内)



◀ヘルシー食品物産館「ユーティック」
(メニュー)

09

道の駅「つるぬま」



◀ 売店コーナー
(ヘルシー食品物産
館「ユートック」)



◀ 農産物（野菜と花
の直売所「ゆめや」)

09

道の駅「つるぬま」

その他	
人員構成（売店の店員数など）	2名（ヘルシー食品物産館「ユーティック」）
レジの数（売店）	1台（ヘルシー食品物産館「ユーティック」）
セルフレジ、サービスの有無	なし
ICカード、QR決済に対応しているか	なし
変わった施設があるか	うらうす温泉、食の駅

09

道の駅「つるぬま」



◀道の駅スタンプ等の
設置場所の案内



◀国道上の案内板

10

妹背牛温泉ペペル

地域に密着した温泉施設

午前の時間帯から地元の人々を中心に利用されている。また、地域の農産物や特産品を取り揃えた売店や、ふるさと納税で購入できるサービスを導入しているなど、地域密着型の温泉施設となっている。

良い点

独自の企画や商品がある

施設内イベントの開催やペペル限定企画、限定グッズなど、独自の企画や商品等を積極的につくっている。さらに、妹背牛産ゆめびりかのクレーンゲームもロビーに設置している。

改善点

施設内における情報発信

ロビーにはポスターが多く貼られているが、休憩スペースには全く貼られていなかった。また、施設内に置かれているパンフレットは種類が少なかった。

10

妹背牛温泉ペペル

休憩機能	
開館時間	10:00～22:00（最終入館時間21:30）
休館日	年中無休
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広く、空きは多い（午前中）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	旭川が多く、他に札幌がある
レンタカーの数（わ・れ）	なし
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	とても綺麗
動線	ロビーを中心に温泉や休憩スペース
座る場所の有無、数など	ロビーや休憩スペースに多くある
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	テレビ、コンセント、Wi-Fi、マッサージチェアなど
人がどのエリアに多く居るか	温泉、ロビー
キッチンカー等の有無	なし
外観の工夫	それぞれの施設の名前などが外壁に記されている

10

妹背牛温泉ペペル



◀施設（外観）



◀休憩スペース



◀コンセント、Wi-Fi



◀駐車場の様子
（午前）

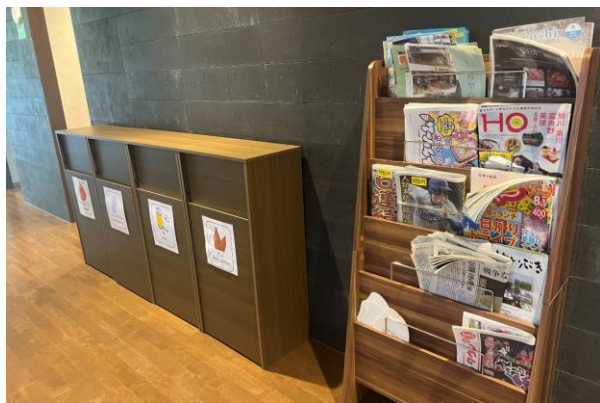
10

妹背牛温泉ペペル

情報発信機能	
展示スペースの有無、内容など	ロビーに新聞や周辺地域を紹介する雑誌が置かれている
個性的で面白いものがあるか	お米（妹背牛・ゆめぴりか）のクレーンゲームがロビーにある
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	なし
ディスプレイの有無、内容など	あり（テレビ）
置かれているパンフレットの量、内容	少ない、周辺地域にある道の駅のパンフレットなどがある
貼られているポスターの量、内容	多い、周辺地域のイベントに関するポスターがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	なし
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	公式HP（妹背牛町HP内）、Facebook、Instagram（全て更新頻度高め）
看板や案内板の有無	マッサージコーナーを案内する看板が施設内にある

10

妹背牛温泉ペペル



◀雑誌、パンフレット



◀妹背牛のゆめびりか
クレーンゲーム



◀ロビー



◀ポスター

10

妹背牛温泉ペペル

地域連携機能

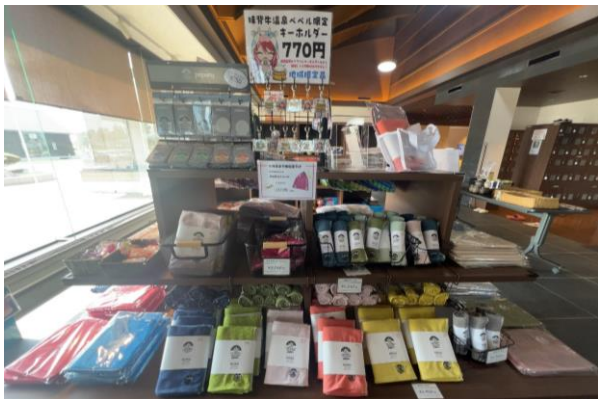
地域連携機能	
内容（どのような取り組みがあるか）	特産品の販売
施設が拠点となつて行う取り組みや集まりがあるか	不明（多目的スペースがある）
施設で開催されるイベントがあるか	あり（イベントカレンダーを毎月公開している）
ポップの有無、内容など	あり、限定商品をおすすめしている
スタンプラリーの有無、内容など	あり（北空知元気村スタンプラリー、ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	妹背牛温泉ペペル限定商品など
品数、広さ	普通、普通
販売物の置き方	入口付近に農産物が置かれている

10

妹背牛温泉ペペル



◀ 売店



◀ 限定商品



◀ ふるさと納税
対象商品



◀ 味処 米里
(メニュー)

10

妹背牛温泉ペペル

その他	
人員構成（売店の店員数など）	2名（受付兼売店）
レジの数（売店）	1台
セルフレジ、サービスの有無	券売機（温泉）
ICカード、QR決済に対応しているか	あり
変わった施設があるか	味処 米里（レストラン）、コテージ、ムービングハウス

10

妹背牛温泉ペペル



◀ 緊急時飲料提供ベンダー



◀ 寄附者・企業名掲載パネル



◀ ペペル限定企画(売店)



◀ ふるさと納税(ペいふる)

11

道の駅「サンフラワー北竜」

観光客や地元の人々が気軽にリラックスできる道の駅

道の駅周辺にはひまわりが咲き、北竜町を訪れる観光客を温かく迎えている。併設する北竜温泉は地元の人々を中心に利用されており、サンフラワーパークホテルの宿泊者も利用することができる。施設内のみならず、外の遊具施設で遊ぶ家族連れの姿も多く見られる。

良い点

地域の資源（ひまわり）を活かした商品や看板がある

売店の入口正面には、大きなひまわりの壁紙を背景にひまわり関連の特産品が並んでいた。ポップやポスター等も設置されていたことから興味を惹く商品になっていた。また、北竜町イメージキャラクターのLINEスタンプも販売されていた。

改善点

売店における農産物の販売

農産物については、隣接する北竜町農畜産物直売所「みのりっち北竜」や、売店の入口付近で販売されていたが、商品名や価格は袋などに一部記載はあるものの、商品札やポップ等は設置されていなかった。

11

道の駅「サンフラワー北竜」

休憩機能	
開館時間	8:00~22:00
休館日	11月中旬に4日間
駐車場の広さ、駐車の数	駐車場は広く、空きあり（大型：16台、普通車：110台）
駐車された車等のナンバープレート（どこから来ているか）	札幌と旭川が多く、他に帯広がある
レンタカーの数（わ・れ）	少し
施設内（トイレ設備を含む）は綺麗か	綺麗
動線	売店とレストラン、温泉のみの利用
座る場所の有無、数など	施設内に少しあり、外にはベンチがある
休憩機能、スペースにどのようなものがあるか	EV充電器、Wi-Fiなど
人がどのエリアに多く居るか	売店、温泉、レストラン（お昼）
キッチンカー等の有無	あり（正面入口横）
外観の工夫	駐車場に入る前に大きな門（北竜門）が建っている、建物が全体的に装飾されている（オランダ風）

11

道の駅「サンフラワー北竜」



◀道の駅



◀ベンチ（外）



◀キッチンカー



◀駐車場の様子

11

道の駅「サンフラワー北竜」



◀ 北竜門



◀ 外観 (道の駅)

11

道の駅「サンフラワー北竜」

情報発信機能

展示スペースの有無、内容など	ポスターやパンフレットが入口横の壁際に密集している
個性的で面白いものがあるか	特産品やレストランのメニューなどでひまわりに関するものがある、道の駅の裏にひまわり畑がある
地域の文化、歴史、名所などを紹介しているか	案内板を用いて紹介している
ディスプレイの有無、内容など	なし（温泉施設内にはあり）
置かれているパンフレットの量、内容	少ない、周辺地域の施設やイベントに関するパンフレットがある
貼られているポスターの量、内容	多い、北竜町や周辺地域のイベントに関するポスターがある
案内所の有無（スタッフの有無など）	なし
ネット（HP、SNS）の有無、内容など	公式HP、Instagram（全て更新されている）
看板や案内板の有無	まちの紹介や周辺施設などを紹介する案内板がある

11

道の駅「サンフラワー北竜」



◀パンフレット



◀ポスター



◀ポスター
(北竜町内イベント)



◀遊具施設、ひまわり畑 (道の駅裏)

11

道の駅「サンフラワー北竜」



◀ひまわりまつりの写真が載った案内板



◀地図が載った案内板



◀道路情報案内板



◀まちと道の駅を紹介する案内板

11

道の駅「サンフラワー北竜」

地域連携機能	
内容（どのような取り組みがあるか）	特産品の販売
施設が拠点となっていく取り組みや集まりがあるか	施設2階に大人数が入れる部屋あり
施設で開催されるイベントがあるか	早朝風呂
ポップの有無、内容など	特産品のポップあり、商品を説明するポスターがある
スタンプラリーの有無、内容など	あり（北空知元気村スタンプラリー、北海道スマホスタンプラリー、ソラ★スタなど）
飲食施設や売店には変わったものがあるか	ひまわり黒いカツカレー、黒千石キーマカレー、きなこシューなど
品数、広さ	普通、普通
販売物の置き方	売店の入口正面に特産品（ひまわり関連の商品）が置かれている

11

道の駅「サンフラワー北竜」



◀ 特産品
(ひまわり関連)



◀ ひまわり黒いカツカ
レー (レストラン)



◀ 農産物 (売店)



◀ スタンプラリー

11

道の駅「サンフラワー北竜」

その他	
人員構成（売店の店員数など）	1名（売店）
レジの数（売店）	1台
セルフレジ、サービスの有無	券売機（温泉入口）
ICカード、QR決済に対応しているか	あり
変わった施設があるか	北竜温泉、サンフラワーパークホテル、北竜町農畜産物直売所 みのりっち北竜

11

道の駅「サンフラワー北竜」



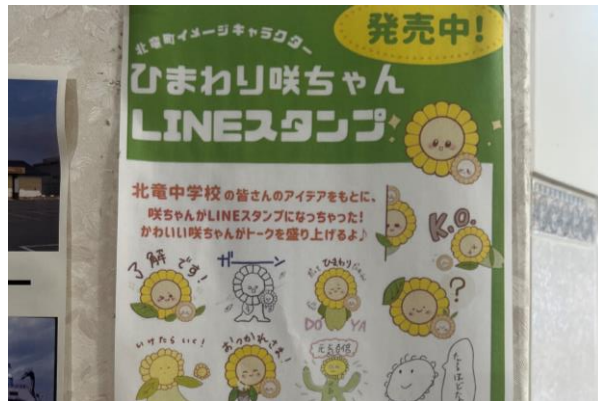
◀ 宿泊者専用駐車場の看板



◀ 空知中央バス「北竜線」の看板



◀ 北竜町オリジナルピンズ



◀ ひまわり咲ちゃんLINEスタンプ

11

道の駅「サンフラワー北竜」



◀ 北竜町農畜産物直売所「みのりっち北竜」



◀ サンフラワーパークホテル



◀ 噴水



◀ 遊具施設

12

まとめ（考察・提案）

【考察】

道の駅の基本コンセプトに基づく「3つの機能（休憩機能、情報発信機能、地域連携機能）」を十分に備えている道の駅は、訪れる人々にとっての休憩する際の楽しみ方や地域情報の受け取り方の幅が広がるように感じた。

また、それぞれの機能を強化することは、道の駅における快適さなどを含めた満足度や地域への興味関心度合いの強さにも繋がってくるのではないかと考えた。

右に記載の内容は、それぞれの機能において重要であると感じたものである。

休憩

大人から子どもまで楽しく快適に感じる空間づくり

休憩できる場所（休憩・展示スペース等）があることは、道の駅における滞在時間にも関わってくると感じた。また、座る場所があるだけでなく、その周りに地域の情報を得られるものを置いておくと良いと思う。

情報発信

地域の最新情報の把握と定期的な発信

周辺地域の情報を発信している道の駅もあったが、訪れた人にその地域に興味を持ってもらうのであれば、地域内の連携も行いながら地域内におけるイベント、施設、お店の情報を把握し、発信するのが望ましい。

地域連携

積極的且つ独自性のある企画・イベント

独自の企画を積極的に行っている道の駅は、他の道の駅と比べ差別化され、面白さや斬新さなどを感じることができる。施設が拠点となって行う取組があると、地域住民にとってもコミュニティの場の一つになる。

12

まとめ（考察・提案）

今回の北竜町周辺にある「道の駅」等の調査の結果をもとに考えた、道の駅「サンフラワー北竜」における具体的な提案を以下に記載する。

- 使用していない自転車をレンタサイクルとして貸し出す（参考：道の駅「るもい」）
- 北竜町の魅力等を伝える展示スペースまたはパネルをつくる
- 来町証明書（有料）の発行（参考：観光案内所風待食堂）
- 道の駅独自のイベント、道の駅が拠点となる地域住民向けのイベントを企画する
- 他地域を含めたスタンプラリーに積極的に参加する
- 独自の地域内スタンプラリーをつくる（温泉、ひまわりの里等を含める）
- 現地型ふるさと納税サービス（peiふる）の導入（参考：妹背牛温泉ペペル）
- 売店内での農産物の商品札、ポップの設置
- お米のクレーンゲームをつくる（参考：道の駅「田園の里うりゅう」、妹背牛温泉ペペル）
- 駐車場内にある道路情報案内板の更新
- 北竜町イメージキャラクターをポスターやパンフレット等に載せる（認知によるLINEスタンプ等の売り上げ向上のため）
- 北竜ポータルQRコード付きポスターをつくる
- 子ども向けのクイズ、思い出記録帳、アンケートを設置する（参考：道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」、道の駅「るもい」）
- 北竜町を紹介するパンフレット（地域内マップ）を地域の児童と協力してつくる

